

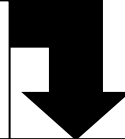
【的中問題！】一部ご紹介致します！

大原：公開模擬試験－第11問

下表は、製品Xの部品構成表を示している。製品Xを50単位組み立てる際に、部品dの正味所要量として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。但し、部品aには30単位、部品bには30単位の手持在庫がある（それ以外の最終製品や部品手持ち在庫はない）。解答は問11へマークせよ。

製品Xの部品構成表

X		a		b		c	
子部品	数量(個)	子部品	数量(個)	子部品	数量(個)	子部品	数量(個)
a	1	c	2	d	1	d	1
b	1	d	2	f	1	e	2



本試験：第7問

以下のストラクチャ型部品表に基づいた記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

表1 製品Xの部品構成

最終製品	子部品	数量(個)
X	A	1
	B	2
	C	2
	D	2

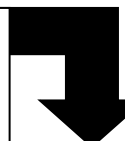
表2 部品Bの部品構成

部品	子部品	数量(個)
B	C	1
	D	2

大原：公開模擬試験－第17問

下表は、停滞工程のある品物の運搬の状況を分析するために、対象品の置き方を含む運搬の状況を観察したものである。ある品物の運びやすさを判断するために運搬活性分析を行った場合、平均活性示数の値として、最も近いものを下記の解答群から選べ。解答は問17へマークせよ。

ステップ	内容	活性示数
1	床バラ置き	0
2	車に積む	3
3	車で運ぶ	4
4	床におろす	0
5	車に積む	3
6	車で運ぶ	4
7	車のまま置く	3
8	車で運ぶ	4
9	パレットに置く	2
10	車で運ぶ	4



本試験：第14問

運搬活性示数は、対象品が置かれている状態から運び出されるまでに必要な取り扱いの手間数を表したものである。

この運搬活性示数を、金属部品の加工職場で調査したところ、下表に示す分析結果が得られた。表内の空欄A～Cの運搬活性示数を求め、この職場の平均活性示数の値として、最も近いものを下記の解答群から選べ。

No.	工程の内容	停滞時の運搬活性示数
1	部品をパレット上の部品箱の中で保管する。	A
2	パレット上の部品箱をフォークリフトで移動する。	/
3	部品を部品箱から取り出して、設備前にバラ置きする。	
4	加工待ち。	B
5	部品を設備にセットして加工する。	/
6	加工後の部品を設備から取り出して、設備前の容器に入れる。	
7	容器に入れたまま、移動待ち。	1
8	容器を台車に載せる。	/
9	台車に載った状態で、移動待ち。	
10	次工程へ移動する。	C

④ 運営管理(オペレーション・マネジメント)

(ご注意) 本解答・配点は、令和5年8月7日(月)に一般社団法人中小企業診断協会 (<http://www.j-smeca.jp/index.html>) から発表されたものです。

問題	設問	正解	配点
第1問	—	エ	2
第2問	—	ウ	2
第3問	—	エ	3
第4問	—	エ	2
第5問	—	ウ	3
第6問	—	イ	2
第7問	—	イ	3
第8問	—	オ	3
第9問	—	イ	2
第10問	—	イ	2
第11問	—	ウ	2
第12問	—	エ	2
第13問	—	イ	2
第14問	—	エ	2
第15問	設問1	ウ	2
	設問2	エ	2
第16問	—	オ	2
第17問	—	エ	2
第18問	—	イ	3
第19問	—	ウ	2
第20問	—	オ	2
第21問	—	オ	3

問題	設問	正解	配点
第22問	—	ウ	2
第23問	—	ウ	2
第24問	—	エ	3
第25問	—	ウ	2
第26問	—	エ	2
第27問	—	オ	3
第28問	設問1	ウ	2
	設問2	イ	3
第29問	設問1	ウ	2
	設問2	オ	2
第30問	—	オ	2
第31問	—	ア	2
第32問	—	エ	2
第33問	—	オ	2
第34問	—	エ	3
第35問	—	ア	2
第36問	—	ア	2
第37問	—	ア	2
第38問	設問1	エ	2
	設問2	オ	3
第39問	—	オ	3
第40問	—	ア	2
合計	44問		100